



報道関係各位

2011年9月20日

日本メジフィジックス株式会社

脳機能イメージング剤「NMA78」第Ⅲ相臨床試験開始

日本メジフィジックス株式会社（本社：東京都江東区、社長：三上信可）は、核医学検査（SPECT 検査）用放射性医薬品として開発中の「NMA78（一般名：Ioflupane I123 Injection）」（以下、「本剤」）について、日本国内における第Ⅲ相臨床試験を開始いたしましたので、お知らせいたします。

本剤は、中脳黒質線条体のドパミン神経終末に存在するドパミントランスポーターに結合することが知られており、脳機能のイメージング剤としての可能性が期待されます。本剤は、既に欧米において医薬品としての許認可を得て GE ヘルスケアから販売され、臨床現場で使用されています。我が国においても早期承認について、かねてより一般社団法人日本核医学会、社団法人日本医学放射線学会から要望されていました。このような経緯から「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」での検討を経て、2010年5月に厚生労働省から当社に対して本剤の開発要請があったものです。

弊社は、欧米で標準的診断法として位置づけられている本剤を我が国の医療現場でも使用いただけるようその開発を決断し、今般、パーキンソン症候群及びレビー小体型認知症の患者を対象とする第Ⅲ相臨床試験を開始する運びとなったものです。本剤の開発により、弊社は核医学検査による黒質線条体ドパミン神経の変性疾患の診断に貢献したいと考えています。

弊社は、疾病の診断に有用とされる核医学診断に用いられる高品質な放射性医薬品の開発、製造、供給に取り組んでまいりました。今後も、放射性医薬品の提供を通じて、わが国の医療のさらなる発展のために貢献を続けてまいります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

日本メジフィジックス株式会社（URL: <http://www.nmp.co.jp>）

総務部（広報担当） 兵庫県尼崎市潮江 1-2-6 電話 06-4300-5541 Fax 06-6492-2549

本 社 東京都江東区新砂 3-4-10 電話 03-5634-7006 Fax 03-5634-5170